



『高根公団の大イチョウ』／撮影者：宮崎 信道 様／撮影場所：高根公団駅前

## 小中学校のトイレ改修 令和3年度完了を目指す

令和元年第2回定例会は、令和元年8月29日から10月4日までの37日間の会期で開かれました。

今定例会では、市長から20議案、議員から2議案が提出され、令和3年度の完了を目指した小中学校及び特別支援学校のトイレ改修費用を含む補正予算案や、旧氏での印鑑登録を可能にするための条例改正議案を含む20議案を可決しました。

また、平成30年度一般会計を含む10件の決算認定議案が提出され、10件を認定しました。

### — 目 次 —

議案の概要	P.2
議案等の議決結果、会派の構成	3
議案質疑	4,5
各委員会の報告	6,7
閉会中の委員会報告、特別委員会の活動	8,9
一般質問	10~15
議会見学会の開催報告、お知らせ	16

# 議案の概要

今定例会に市長及び議員が提出した議案の内容です。

## 令和元年度補正予算

○一般会計補正予算 【第1号】

補正額 13億6321万5千円の増額

○介護保険事業特別会計補正予算 【第2号】

補正額 1億2125万3千円の増額

○病院事業会計補正予算 【第3号】

補正額 1500万円の増額

## 決算の認定

○一般会計 【認定第1号】

○国民健康保険事業特別会計 【認定第2号】

○公共用地先行取得事業特別会計 【認定第3号】

○船橋駅南口市街地再開発事業特別会計 【認定第4号】

○介護保険事業特別会計 【認定第5号】

○母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計 【認定第6号】

○後期高齢者医療事業特別会計 【認定第7号】

○地方卸売市場事業会計 【認定第8号】

○病院事業会計 【認定第9号】

○下水道事業会計 【認定第10号】

## 新しい条例

○会計年度任用職員の給与等に関する条例

【第5号】

地方公務員法及び地方自治法の一部改正に伴い、会計年度任用職員の給与等について、所要の定めをするもの。

## 改正する条例

○地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例

【第4号】

地方公務員法及び地方自治法の一部改正に伴い、所要の改正等を行うもの。

○職員退職手当支給条例等の一部を改正する条例

【第6号】

地方公務員法等の一部改正に伴い、規定の整備を行うもの。

○消防団の設置等に関する条例の一部を改正する条例

【第7号】

地方公務員法の一部改正にない、消防団員の任用について、所要の改正等を行うもの。

○災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例

【第8号】

災害弔慰金の支給等に関する法律等の一部改正に伴い、災害弔慰金等の支給について調査審議するための審査会の設置について、所要の定め等をするもの。

○特定教育・保育施設及び特定地域型保

育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

【第9号】

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準の一部改正に伴い、所要の改正等を行うもの。

○印鑑条例の一部を改正する条例

【第10号】

印鑑登録原票に旧氏を登録できるとするもの。

○男女共同参画センター条例の一部を改正する条例

【第11号】

男女共同参画センターを移転するについて、その位置等を変更するもの。

## 契約関係

○(仮称)船橋市立塚田第二小学校給食用厨房備品物品供給契約の締結について

【第12号】

契約金額 5060万円

## その他

○損害賠償の額の決定について【第13号】

平成22年11月3日に船橋市立医療センターで行われた医療行為による損害賠償請求について、損害賠償の額を定めるもの。

○市道の路線認定について 【第14号】

道路法に基づき、市道の路線認定をするもの。

## 人事に関するもの

○教育委員会教育長任命の同意を求めることについて

【第15号】

松本 文化(再任)

○教育委員会委員任命の同意を求めることについて

【第16号】

鳥海 正明(再任)

○公平委員会委員選任の同意を求めることについて

【第17号】

久常 雅世

土田 吉彦(再任)

○監査委員選任の同意を求めることについて

【第19号】

齋藤 弘之(再任)

○固定資産評価審査委員会委員選任の同意を求めることについて

【第20号】

柳町 和巳(再任)

## 議員提出議案

### 《意見書の提出》

◇「会計年度任用職員」制度の施行に当たり、国が直ちに地方自治体への十分な財政措置を講じることを求める意見書

【発議案第1号】

◇最低賃金を直ちに1,000円に引き上げるとともに、中小企業への支援強化を求める意見書

【発議案第2号】

## 議案の議決結果

○-賛成 ×-反対

付託委員会	議案番号	件名	会派							無所属			議決結果	
			自由市政会	公明党	市民連合	自由民主党	日本共産党	真政会	みらい@船橋	※1	※2	※3		
予算決算	議案第1号	令和元年度船橋市一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第2号	令和元年度船橋市介護保険事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第3号	令和元年度船橋市病院事業会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	認定第1号	決算の認定について(一般会計)	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	認定
	認定第2号	決算の認定について(国民健康保険事業特別会計)	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	認定
	認定第3号	決算の認定について(公共用地先行取得事業特別会計)	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	認定
	認定第4号	決算の認定について(船橋駅南口市街地再開発事業特別会計)	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	認定
	認定第5号	決算の認定について(介護保険事業特別会計)	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	認定
	認定第6号	決算の認定について(母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
	認定第7号	決算の認定について(後期高齢者医療事業特別会計)	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	認定
	認定第8号	決算の認定について(地方卸売市場事業会計)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定第9号	決算の認定について(病院事業会計)	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	認定	
認定第10号	決算の認定について(下水道事業会計)	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	認定	
総務	議案第4号	地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第5号	会計年度任用職員の給与等に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第6号	船橋市職員退職手当支給条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第7号	船橋市消防団の設置等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第15号	教育委員会教育長任命の同意を求めることについて	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	同意
	議案第16号	教育委員会委員任命の同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	議案第17号	公平委員会委員選任の同意を求めることについて(久常 雅世氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	議案第18号	公平委員会委員選任の同意を求めることについて(土田 吉彦氏)	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	同意
	議案第19号	監査委員選任の同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	議案第20号	固定資産評価審査委員会委員選任の同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
発議案第1号	「会計年度任用職員」制度の施行に当たり、国が直ちに地方自治体への十分な財政措置を講じることを求める意見書	×	×	○	×	○	×	○	○	×	○	○	否決	
健康福祉	議案第8号	船橋市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第9号	船橋市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第13号	損害賠償の額の決定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
市民環境経済	議案第10号	船橋市印鑑条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第11号	船橋市男女共同参画センター条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
発議案第2号	最低賃金を直ちに1,000円に引き上げるとともに、中小企業への支援強化を求める意見書	×	×	○	×	○	×	○	×	×	○	○	否決	
建設	議案第14号	市道の路線認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
文教	議案第12号	(仮称)船橋市立塚田第二小学校給食用厨房備品物品供給契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

## 陳情の議決結果

付託委員会	受理番号	件名	議決結果
総務	陳情第6号	時間外保育職員(非常勤)の待遇改善に関する陳情	不採択
	陳情第7号	陸上自衛隊木更津駐屯地へのオスプレイ暫定配備に関する陳情	不採択
	陳情第8号	国連の「沖縄県民は先住民族」とする国連勧告の撤回を求める意見書の提出を求める陳情	不採択
	陳情第9号	米軍普天間飛行場の辺野古移設を促進する意見書採択を求める陳情	不採択
健康福祉	陳情第10号	ネコのはなしがいを禁ずる法律に関する陳情	不採択
	陳情第11号	市内の児童ホームに冷暖房設置の早期実現を求める陳情書	継続審査
市民環境経済	陳情第12号	津田沼駅(北口ミニストップ近く)のごみ問題に関する陳情	採択送付
建設	陳情第13号	船橋市内で初めて確認された「前方後円墳」出土跡地の記念公園整備に関する陳情について	継続審査
文教	陳情第14号	小中学校イジメ問題解決に関する陳情	不採択
付託省略	陳情第15号	犯罪組織の捜査等に関する陳情	不採択

## 会派の構成

(令和元年10月4日現在)

### 自由市政会

大沢ひろゆき  
米原まさと  
藤代清七郎  
日色 健人

林 利憲  
小平 奈緒  
滝口 一馬  
島田たいぞう

渡辺 賢次  
大矢 敏子

中川 静雄  
島田 洋基

公明党  
上田 美穂

鈴木 心一  
橋本 和子  
石崎 幸雄

松川 浩嗣  
松橋 浩嗣  
松崎 裕次

木村 修  
鈴木 幸雄

市民民主連合  
宮崎なおき  
三橋さぶろう  
つまがり俊明  
神田 廣栄

高橋けんたろう  
岡田とおる  
浦田 秀夫  
齊藤 誠

自由民主党  
いとう紀子  
佐々木克敏  
浅野 賢也  
七戸 俊治

長野 春信  
杉口 宏浩

日本共産党  
神子そよ子  
松崎 さち  
岩井 友子

坂井 洋介  
金沢 和子

真政会  
石川りょう  
鈴木 和美

齊藤 和夫

みらい@船橋  
池沢みちよ

朝倉 幹晴

無所属  
はまの太郎 ※3 ※1  
今仲いき子

小川 友樹 ※2



議案等の議決結果の詳細は、市議会ウエブサイトでご覧いただけます。左記の市議会URLを検索するか、下のコードを読みとりご覧いただけます。

https://www.city.funabashi.g.jp/assembly/001/32/002/p073522.html

# 議案質疑

今定例会に提出された議案について、質疑したものです。

## 無所属

はまの 太郎

認定第1号

**質問** 今後、松が丘公民館図書室をネットワークにオンライン接続する考えは。

**答** 生涯学習部長 優先順位などを勘案し、ネットワーク化に努めたい。

**質問** パラリンピック参加国の選手と市民との交流実績や今後の取り組みは。

**答** 企画財政部長 実現に至っていないが、打診があれば、前向きに検討したい。

**質問** 障がい者スポーツ推進実績は。

**答** 企画財政部長 体験型授業等を開催。

## 無所属

小川 友樹

第1号

**質問** 振り込み詐欺対策電話機等補助金について、市税を滞納している生活保護者は補助を受けることはできるのか。

**答** 市民生活部長 生活保護受給者は、執行停止により滞納額が消滅している場合には、補助を受けることは可能。

**質問** 津田沼駅第4自転車等駐車場について、どのような工事を行う予定か。

**答** 都市整備部長 隣接地との境に目隠しフェンス設置など、必要な整備を行う。

## 無所属

今中 きん子

第1号

**質問** 学校トイレ改修で一部閉鎖する既存トイレのクリーニングや臭い対策は。

**答** 管理部長 専門業者による特殊清掃後、臭い漏れがないように栓をする。

**質問** 連携施設で代替保育が行われた実績を市は把握すべきではないか。

**答** 子育て支援部長 連携状況や各施設における代替保育の実施状況等について定期的に調査を行うこととする。

## 自由市政会

大矢 敏子

第1号

**質問** 詐欺被害防止のため、補正予算1200万円を計上し、詐欺対策電話機等購入費の補助について更なる周知を行うことだが、このまま押し進めていくのか。他に対策は考えていないのか。

**答** 市民生活部長 今年度で現行制度は一区切りとさせて頂きたい。詐欺対策の周知や防犯講話の活用など、どの様な対策が効果的か更なる研究をしていきたい。

**質問** 津田沼駅第4自転車等駐車場の改修について、代替え駐輪場は現駐輪台数を賄いきれるのか。利便性に影響は。

**答** 都市整備部長 駐輪台数はほぼ同数の面積が確保されているので賄いきれると考えている。距離は駅から約400m

で徒歩5分程度、整理員の配置も考えており、利便性に問題ないと考えている。

**質問** 学校施設の強靱化を図るための対策として校舎内トイレの改修事業があるが、対象を校舎内に絞った理由は何か。

**答** 管理部長 当該トイレ改修計画は、子供達が日常的に使う校舎のトイレを優先して改修することとしたものである。

**認定第1号** 第10号

**質問** 平成30年度決算において、財源調整基金の年度末残高の減少額を抑えることが出来た要因は何か。

**答** 企画財政部長 平成30年度当初予算において普通建設事業費を前年度よりも30億円程度削減して市債発行額の抑制を図ったこと、さらに、財源調整基金からの繰り入れを40億円削減したことによる。

## 公明党

橋本 和子

第5号

**質問** 現行の臨時職員、一般職の非常勤職員の全てがパートタイム会計年度任用職員に移行するが、新制度は任用回数

の制限もなく、長期的な就労を希望する方にとっては、社会保険や年金等の手続き面からも良い点がある。一方職種によ

っては時給単価が上がる人もいれば下が

る人もいるが、期末手当が支給される年

収が上がる。制度的にフルタイムの会計

年度任用職員を設けることができるが、活用するつもりはあるのか。

**答** 総務部長 これまでも実際の業務量に応じて、常勤職員との適切な業務分担の中で職員を配置していることから、パートタイムでの任用を基本としたい。

**質問** 扶養の範囲内で働くことを希望する方への配慮は。

**答** 総務部長 今までワークシェアで行っていた業務は、引き続き扶養の範囲内で就労できるような働き方のメニューを用意する方向で検討している。

第8号

**質問** 合議制の機関の設置が努力義務となつたが、努力義務にも関わらず、設置することにしたのはなぜか。

**答** 福祉サービス部長 この合議制の機関は、災害弔慰金や見舞金を支給するにあたり、災害による死亡が判定が困難な場合等に審議を行う。県に委託した場合、支給決定までに時間がかかることも考えられる。支給決定の迅速化の観点から、市に設置する必要があると判断した。

## 市民民主連合

岡田 よる

第1号

**質問** 男女共同参画センターは今度も暫定の移動となるのか。今後の計画は。

**答** 市民生活部長 暫定となるが、今移

転でできる一番よい場所と考えている。

**質問** 電話de詐欺被害に関する防犯対策推進費について、今回の補正予算でも不足が生じた場合は財政的にどのように対応するのか。

**答** 市民生活部長 財政所管部局と相談し、対応を検討したい。

**質問** 自転車等駐車場管理費及び自転車等駐車場整備費について、仮設駐輪場予定地を、工事後も永続的な賃借を行うべきではないか。

**答** 都市整備部長 工事後、地権者の意向を確認しながら検討していきたい。

**質問** 仮設駐輪場利用者の増加が見込まれる時間帯などの安全対策が必要。踏切周囲の安全対策はどのようなのか。

**答** 都市整備部長 朝の通勤通学の時間帯には利用者の方が踏切に集中することが予測されるが、利用者の皆様に対して踏切横断時の安全に配慮した注意喚起等を行うなど、啓発を図っていききたい。

**質問** 市内小学校のトイレ改修について、各学校の状況はさまざま。現場からの意見はどのように反映されているのか。

**答** 管理部長 現場からは、子供たちの使い勝手や動線を考慮した上で、改修を実施する系統や、便器数等についての意見がある場合があり、それらの意見を踏まえ改修を行うこととしている。

第1号

**質問** 学校トイレの改修について、現場の声を聞き、より良い環境づくりを。

**答** 管理部長 校長・教頭と打ち合わせはしているが、他の先生に伝わっていないようにであれば改めて周知を図りたい。

第1号・第11号

**質問** 男女共同参画センターがフェイスビルに移転するが再任用職員1名の配置。機能低下を起さないための対策は。

**答** 市民生活部長 会議室貸し出しや講座等は新センター以外での実施となるが、他施設も活用し機能を維持したい。

**質問** 男女共同参画センターの今日的な役割についてどう認識しているのか。

**答** 市長 シェンダーギャップを含め、改善に向け施策として展開していくことは非常に重要。移転して多くの方に来ていただくだけでなく、計画をしっかりと前に進めながら行政として取り組みたい。

第4号・第5号

**質問** 会計年度任用職員制度導入に合わせた事務パートの処遇引下げは是正を。

**答** 総務部長 当初週29時間勤務の事務パートを週17・5時間または15時間の2人でワークシェアする体制を考えていたが、週29時間または25時間の1人体制として、移行は行わないこととした。

**質問** 報酬単価が引き下げられる保育士等の欠員状況が改善できない場合は、今示されている単価に弾力的な運用を。

**答** 総務部長 単価に限らず、その他諸

条件を考慮し対策を練っていききたい。

### 真政会

齋藤 和夫

第9号

**質問** 幼児教育・保育の無償化に伴い、無償化の対象とならない副食費は施設が保護者から徴収することとなる。保護者や施設の負担を考えると、これまで保育料に含まれていた副食費は引き続き市が徴収できるようにすべきと考えるが、できないとする根拠は。

**答** 子育て支援部長 副食費は施設が徴収することとなることから、施設の債権となる。地方自治法に「普通地方公共団体の所有に属しない現金又は有価証券は保管することができない」と規定されており、子ども・子育て支援法などの法令でも、副食費を市が徴収・保管できる旨の規定がないため、市による徴収はできない。

**質問** 児童手当法の規定では、学校給食費等について、保護者の申し出に基づき、市が児童手当から徴収することが可能とされている。副食費についても、この仕組みにより、保護者からの申し出があった場合には、市が児童手当から徴収し施設に支払うことが可能ではないか。

**答** 子育て支援部長 ご指摘のとおり、児童手当法には、児童手当受給者が児童手当を受給する前に副食費の支払いに充てる旨を申し出た場合には、市が児童手

当から副食費相当額を徴収し、市から施設へ支払うことができると規定されている。今後、副食費相当額の児童手当からの徴収についても、関係部局と協議していきたい。

### みらい@船橋

池沢 みちよ

第1号

**質問** 全ての学校の1階に多目的トイレが整備されるのか。

**答** 管理部長 未設置の学校は整備する。

第9号

**質問** 副食費免除対象者を国基準と同等にしたのはなぜか。

**答** 子育て支援部長 幼児教育・保育の無償化実施に伴うもので国に準じた。

第11号

**質問** 男女共同参画センターは移転後に登録団体制度やロッカーが廃止。登録団体制度等がある市民活動サポートセンターとの整合性は。ロッカーの設置を。

**答** 市民生活部長 会議室がなくなるため図書コーナーと交流コーナーを団体や個人の交流の場とする。両センターは同じ入口で隣接するため混乱のないよう工夫する。ロッカーについても検討したい。

**質問** 図書の規模を縮小することだが、今後の購入や貸し出しについては。

**答** 市民生活部長 今後も男女共同参画に関する図書を購入して貸し出す。

### 日本共産党

岩井 友子

# 各委員会の報告

委員会付託された議案・発議案・陳情等について、それぞれ担当する内容を専門的に話し合い、委員会としての結論を本会議に報告します。

## 予算決算委員会

### 議案

**第1号**は、「学校のトイレ改修については、利用が集中して便器数が不足した場合の対応を準備しておくよう求める」「男女共同参画センターの移転先には会議室がなく、機能低下が避けられないため、新たなセンターの整備にも取り組むよう求める」「学校のトイレ改修については、1階への多目的トイレの設置や便器数の適切な配置等、利便性を高めることを期待する」との賛成討論があった。

### 認定

**第1号**は、不認定の立場で「当てにならない将来財政推計で財源不足を起こすと脅し、行財政改革という名目で住民福祉を増進させることへの思考停止を職員にも市民にも振りまいたこと、国民健康保険料等の値上げ等、市民負担をふやし市民サービスを低下させたこと、税等の徴収事務における差し押さえありきの機械的な対応をしていること、保育園等、広範な職員不足を放置していること、指定管理の図書館ではいまだ仕様書どおりの業務が行われていないこと、ごみ収集回数を2回にする際にパブリック・コメントを行わず強権的に行われたことなど、

市民を苦しめているのが実態であり、不認定」、認定の立場で「後期基本計画のめざすまちの姿の実現に向け、必要な事業が広く展開されたことを高く評価するが、将来財政推計によると、市税収入の減少や社会保障費の増加等による財源不足が見込まれているので、行財政改革を着実に実施し、財政の健全化を図り、市民サービスの維持・向上を目指すことを要望する」「防災無線が聞き取りにくい地域への放送設備の設置、健康づくりを行う動機づけとなる健康ポイント制度の導入、玄関先にごみ収集に伺うふれあい収集の市内全域での実施、子供たちの福祉面をサポートする体制の構築、増加する訪日外国人観光客のため、多言語に対応した「千葉おもてなしSHOPガイド」の導入、交差点名表示板への英語表記の推進等、成果をあげた点を評価し、認定」「行財政改革推進プランを策定した結果、健全な財政運営をしたと評価する。携帯電話等を活用したNET119緊急通報システムの導入、EPAに基づく介護福祉士候補者の受け入れを行う施設に対し、初期費用の一部助成を行う介護人材確保対策事業、医療的ケア児の支援の本格的検討、飼い主のいない猫の繁殖抑制のための不妊・去勢手術事業の拡大などを評価するが、行革レビューシートに、

複数の所管で類似重複している事業として廃止の方向と記載されている青少年海外視察派遣費補助金については、類似の事業が市の事業にはないため、今後も市立船橋高校に通う生徒だけでなく、市内在住の高校生に同様の機会が与えられるよう、配慮してほしい」「中学校のクラブ活動費が就学援助費として新設されたこと、学習支援事業を市内4力所で継続していることは評価する。今後は経済的な区分けをせず、全ての子供たちが学習支援を受けられるよう、全中学校区に設置すること等を求める」との討論があった。

採決の結果、賛成多数で認定した。

## 総務委員会

### 議案

**第6号**は、「欠格事項の削除は、成年後見制度の利用者目線からの見直しとして評価しており、障害者の親亡き後の対策としても有効だと考える」「成年被後见人及び被補佐人の権利保障のために必要な条例整備である」「基になった学校教育法等の一部を改正する法律案に国会で日本共産党は反対したが、本条例改正は、市内で影響を与えるものではないので、賛成一との賛成討論があった。

**第7号**は、「人権尊重の意義からも本条例の改正は適当と考える」「成年被後见人等の権利保障のために重要な規定の整備を行うものである」「障害者の働く機会や権利を奪うことがないようにする改正であり、賛成一との賛成討論があった。

**第15号**は、「現教育長の在任中の取り組みは積極的に評価できるものが多数あるが、容認できないものも含まれている」「評価すべき点もあると考えるが、市内の中学生の職場体験先に自衛隊を加えていることはあつてはならない。教育長や市長にこの点を考えていただきたい」との反対討論、「計6年にわたって実績を上げてきたこと、議案質疑、所信の内容も踏まえて再度教育長を担うにふさわしいと判断する」「子供たちや先生たちとよくコミュニケーションが取れている関係が築けている。学校、子供たちのことをわかっている方に、教育長をやっていた方がいい」「過去の取り組み、教育行政全般についての見識を高く評価をし、他に適任者はいないと判断しているが、教育委員会における様々な課題はあると思うので、各学校現場との連携を密にすることを強く要望する」「6年間の実績、所信表明の内容について評価しており、船橋の未来を担う子どもたちのために今後も誠心誠意頑張っていたきた

い。少なからず課題はあると思うので、真摯に取り組んでいただきたい」との賛成討論があった。

**第16号**は、「市の教育に限らず、医療分野についても様々な知見をお持ちであり、引き続きその知見を生かし、船橋の教育にご協力いただきたい」「教育委員会議では、現場の教師の声や教科書展示会でのアンケートの意見はどのように反映されているのかという疑問の声が出されている。地域の意見をより一層重視するよう要望する」との賛成討論があった。

**第17号**は、「法律家の視点で市民相談をし、建築審査会委員として、本市の状況や地方自治の状況も理解しているものと考え、その知見も生かして、公平委員会委員を務めていただきたい」「安心して暮らせる権利が男女平等に保障されるべきであり、ジェンダー問題にも高い識見を発揮することを要望する」との賛成討論があった。

採決の結果、**第6号**、**第7号**は全会一致で可決、**第16号**、**第17号**は全会一致で同意、**第15号**は賛成多数で同意した。

## 健康福祉委員会



### 議案

**第8号**は、「支払猶予の報告等を記載し、状況等が明確になるので有益な改正と考え、

賛成「被災者に対し、速やかな対応を要望し、賛成」「審査会の設置により、合議制のもと事務を進めることになるため、賛成」との賛成討論があった。

**第9号**は、「条例改正により、選択肢がふえることで、連携保育先が確保できない小規模保育事業所の解消に繋がる可能性が高くなる。保育士や保護者の安心に繋がるため、賛成」「子育て世代へ市独自の助成制度が必要である。また、小規模保育事業所卒業後の行き先が懸念されるため公立保育園整備を要望し、賛成」「家庭的保育事業等の代替保育の受け皿がふえ、保護者や保育運営者は安心できるため、賛成」との賛成討論があった。

**第13号**は、「再発防止策に従い、二度と事故が起きないようにすることを要望し、賛成」「事故がないよう引き続き尽力することを要望し、賛成」「二度と事故を起こさぬよう対策をとっているとのことなので、賛成」「再発防止策として、職場環境の整備、十二分なリスク管理を要望し、賛成」との賛成討論があった。

採決の結果、**第8号**、**第9号**及び**第13号**は全会一致で可決した。

## 市民環境経済委員会



### 議案

**第10号**は、「旧氏での印鑑を登録できる

ようになるということで、希望する市民にとってはプラスになる」との賛成討論があった。

**第11号**は、「現センターは今度フェイスの方に移るということで、非常に喜ばしい。男女共同参画というのは非常にありがたいイメージなので、親しみやすいネーミングなどを考えていただければと思う」「市民活動サポートセンターのレイアウト次第では市民の方にご不便をかける可能性がある。今後、市民の方の意見を聞くなどし、必要に応じてレイアウトを適宜変更をしていくことや、場合によってはロッカーの増設を行っていただくことを申し添える」「本来のセンターでなすべき業務、男性女性に関わらず、発信していたその相談業務に関して支障のないように速やかに行っていたただきたい」との賛成討論があった。

採決の結果、**第10号**及び**第11号**は全会一致で可決した。

## 建設委員会



### 議案

**第14号**は、「もともとあった路線が突然変更や廃止になることを危惧するが、今回は、変更や廃止は含まれているのか」との質疑があった。

採決の結果、全会一致で可決した。

### 陳情

**第13号**は、「さまざまな議論があり、さらに調査研究が必要と考える」との継続審査を求める動議があり、このことについて諮ったところ、全会一致で継続審査とすべきものと決した。

## 文教委員会



### 議案

**第12号**は、「食器洗浄機等大きいものばかりなので、望ましい設備の配置と備品の購入、給食従事者が作業しやすい環境を整え、児童に安心・安全な給食を提供することを要望する」「購入する備品が全て新しいことから高額になっているが、子供たちが安心・安全な給食を食べられるよう、衛生面に十分注意を払い、使い勝手の良い給食施設の完成を希望する」「新しい厨房施設ができるので、調理員が働きやすい配置を求める。通学路の整備も含め、学校の建設に進むことを要望する」「実際に使用することから了解する。給食室で調理員がけがをする事故も起きており、労働環境にかかわる設計になることから、働く調理員の声を聞くことを要望する」との賛成討論があった。

採決の結果、全会一致で可決した。

# 閉会中の委員会報告



議会の閉会中においても、所管に係る懸案事項などについて調査研究をします。前定例会閉会後から今定例会開会前までに開催された各委員会の活動を報告します。

## 議会運営委員会



第2回定例会に関する協議として、提出される議案等の審議方法、会期や審議日程、一般質問の順序等について協議を行いました。また、会派からの提案事項や視察について協議を行いました。

### 7月25日 会議

- ・提案事項について
- ・視察について

### 8月26日 会議

- ・第2回定例会の審議日程等について
- ・提案事項について
- ・視察について

## 総務委員会



市内東消防署古和釜分署・消防訓練センターの施設内や消防局職員による救助訓練などを見学しながら、担当課から説明を受け、質疑を行いました。行財政改革について、所管課から進捗状況等について報告を受け、質疑を行いました。

東消防署古和釜分署・消防訓練センターの視察の振り返りを行いました。

### 7月24日 視察

- ・市内視察 (船橋市東消防署古和釜分署・船橋市消防訓練センター)

### 8月8日 会議

- ・行財政改革について
- ・視察の振り返りについて



東消防署古和釜分署・消防訓練センターでの視察の様子

## 健康福祉委員会



議会へ報告のあった法人の経営状況報告について、本委員会所管の船橋市医療公社、船橋市生きがい福祉事業団、船橋市福祉サービス公社に対し、質疑を行いたいと申し出があり、参考人招致をするため議決を行いました。

### 7月31日 会議

- ・法人の経営状況報告に関する参考人招致の申し出について

### 8月1日 会議

- ・参考人の出席要求について

## 建設委員会



駒込川2号幹線管渠布設工事現場を視察し、状況調査を行いました。初めに、事業概要や現在の整備状況等について担当者から説明を受け、その後、雨水管の内部を視察し、質疑を行いました。

### 7月25日 視察

- ・市内視察 (駒込川2号幹線管渠布設工事現場)



駒込川2号幹線管渠布設工事現場での視察の様子

## 文教委員会



市内中学校教諭の千葉県教育委員会による懲戒処分について、所管課から概要の報告を受け、質疑を行いました。

また、施設課及び社会教育課の分掌事務全般及び主な事業について、所管課から説明を受け、質疑を行いました。

### 7月22日 会議

- ・市内中学校教諭の千葉県教育委員会による懲戒処分について (報告)
- ・施設課の分掌事務全般について
- ・夏休みに行われる学校関係施設の改修について
- ・学校トイレの改修について
- ・定期的に報告を受ける議題について

### 8月19日 会議

- ・委員長辞任の件
- ・委員長の互選
- ・社会教育課の分掌事務全般について
- ・成年年齢が18歳になる令和4年度(2022年度)以降の成人式の開催方法について
- ・学校トイレの改修に関する決議について
- ・7月・8月の委員会運営の振り返りについて
- ・参考人招致について
- ・教育委員会会議定例会資料等について



## 広報委員会

市議会だより239号の表紙の写真、タイトル等について協議・決定しました。また、夏休み小学生議会見学会、中学生高校生議会見学会・意見交換会及び広報委員会の協議事項の進め方等について協議を行いました。

### 7月3日 会議

- ・令和元年第1回定例会市議会だより239号について
- ・夏休み小学生議会見学会、中学生高校生議会見学会・意見交換会について
- ・広報委員会の協議事項について ・次回の委員会について

### 7月26日 会議

- ・夏休み小学生議会見学会、中学生高校生議会見学会・意見交換会について ・広報委員会の協議事項について

### 8月19日 会議

- ・参考人招致について



## 予算決算委員会

7月23日及び8月26日に理事会を開き、分科会における無所属の分科会員外委員の発言、全体会における総括質疑の定義、予算議案に対し修正案等が提出された場合の質疑方式等について協議しました。

### 7月23日 理事会 会議

- ・分科会における無所属の分科会員外委員の発言及び総括質疑について
- ・全体会の質疑における資料の配付について
- ・理事会への執行部の出席について
- ・修正案等の質疑方式について

### 8月26日 理事会 会議

- ・副委員長の辞任について
- ・分科会における無所属の分科会員外委員の発言及び総括質疑について
- ・修正案等の質疑方式について

## 特別委員会の活動

### 総合計画に関する調査研究特別委員会

7月3日及び8月19日に全体会を開き、総合計画の策定状況等について、所管課から報告を受け、質疑を行いました。また、文教分科会及び健康福祉分科会を開き、所管する部局に関する事項に関し、所管課から説明を受け、質疑を行いました。

### 7月3日 全体会 会議

- ・総合計画の策定状況について（報告）（第1回総合計画審議会について等）
- ・分科会の担当割り振りについて ・総合計画に関する調査研究特別委員会運営要領の改正について

### 7月22日 文教分科会 会議

- ・船橋市総合計画後期基本計画のうち、文教委員会が所管する部局に関する事項の把握について

### 7月31日 健康福祉分科会 会議

- ・後期基本計画の概要（めざすまちの姿のうち「安心して暮らせるまち」及び「笑顔があふれる子育てのまち」について）
- ・計画の現在の状況について（「安心して暮らせるまち」のうち実施計画における重点事業（健康福祉委員会所管））

### 8月1日 健康福祉分科会 会議

- ・計画の現在の状況について（「笑顔があふれる子育てのまち」のうち実施計画における重点事業（健康福祉委員会所管））

### 8月16日 理事会 会議

- ・分科会長の報告について ・8月19日の全体会の議事等について（全体会の開会場所について／全体会の着席位置について／議題について／全体会での質疑について／全体会の執行部への出席方要求について）
- ・今後の日程について

### 8月19日 全体会 会議

- ・着席位置について ・分科会長の報告について
- ・総合計画の策定状況について（報告）（第2回総合計画審議会について等）

# 一般質問

市の一般事務に関して、事務の執行状況、あるいは報告や説明を求めるものです。将来の方針等の所信や疑問をただし、

## 企画・財政

### 公共施設のバリアフリー

自由市政会 川井 洋基

**質問** 災害対策の拠点施設でもある法典公園には、車椅子の方が余裕を持って乗ることができる広さのエレベーターが設置されていない。JRAの環境整備費も活用して早急に設置すべきと思うが。

**答** 辻副市長 行革の集中取り組み期間はずばい実施することが難しい。関係部署間でよく協議し、計画的に進めていく。

### 総合計画と行財政改革

自由市政会 島田 たいぞう

**質問** 保険料や使用料、手数料の値上げを市民の方々に願っている前に、議員や職員数及び給料、手当など人件費を削減する方針はないのか伺う。

**答** 総務部長 業務の質と量の見直しを図り、総人件費の抑制を図りたい。

### 投票率向上対策

市民民主連合 斉藤 誠

**質問** 期日前投票所の設置時期について、早くしていろいろを検討しているのか。

**答** 選挙管理委員会事務局長 明言はできないが、千葉県知事選挙に向けて設置できるよう早期に検討を進めたい。

**質問** 当日投票所の設置は、冷暖房完備の公民館をベースに、小中学校を補助

的な投票所に変えていくべき。

**答** 選挙管理委員会事務局長 昨今の気象状況から、冷暖房設置の教室等へ投票場所を移すなどの検討が必要と考える。

### 行財政改革に関連して

市民民主連合 神田 廣栄

**質問** 市民に負担を強いる前に、まず行政側と議会側だ。職員給料を5%削減すると約13億9千万円の削減となるが。

**答** 総務部長 まず、業務効率化による徹底した無駄の排除、業務の見直し等で総人件費抑制を図っていくことと考える。

### 政令市への移行

**質問** 政令市への移行の考えは。

**答** 企画財政部長 現時点で単独で移行を目指す考えはない。

### 東京オリンピックでの聖火リレー

市民民主連合 岡田 とおる

**質問** 市が把握する現在の状況は。

**答** 企画財政部長 本市は7月4日の第2区間と決定された。具体的なルートは、県で調整中であり、公表は今年の年末頃になると聞いている。千葉県におけるランナー総数は約240名で、そのうち県が6名を選考し、残りはパートナー企業・組織委員会等が選考すること。今後、県は組織委員会へ6名の候補者を推薦し、組織委員会によるランナーの決

定は、今年の年末以降と聞いている。



東京1964オリンピックの市内聖火リレーの様子

### 行財政改革と自治体の役割

日本共産党 松崎 さち

**質問** 市の行革は補助金廃止や公共料金の値上げ、民営化など、福祉・医療・教育・文化など多分野に渡る「市民いじめの大計画」であり、行政責任を放棄する内容。財源不足と言うが財政力指数等を見ると本市の財政が健全であることを示している。また、市の借金増大を招いた行政運営への反省が行革プランになく、今後同じ過ちを繰り返すことを懸念する。自治体の役割をどう捉えているのか。

**答** 市長 行政の役割は市民生活の安心感や幸せを確保することだが、安定して確保していくために今どういったことをやるべきかという観点でやっている。

### 行革レビューシートに住民の権利保障を

日本共産党 金沢 和子

**質問** なぜ評価項目に住民の権利保障という観点や、公の施設や公共サービスの本来的あり方という観点が無いのか。

**答** 企画財政部長 対象事業の関連団体等の意見も聞き判断したい。またパブリックコメント等で意見を伺っており、全てを合わせ見直しの方向性を決定したい。

### オスプレイの木更津駐屯地への暫定配備

日本共産党 坂井 洋介

**質問** 木更津市の住民説明会で、防衛省から「習志野駐屯地所属の第1空挺団が搭乗することは想定している」との発言があったが、市は確認をしているのか。

**答** 市長公室長 確認したところ、一般論としてオスプレイによる第1空挺団の輸送は当然に想定されること。

**質問** 市も独自に住民説明会の実施を。

**答** 市長公室長 国が責任を持って安全対策を講じた上で、国から訓練内容等について説明があるものと考えている。

**質問** 積極的に説明を求めていくべき。

**答** 市長公室長 適当な時期に、やるべき時には話をしていきたいと考えている。



### 生活・安全

#### NHKに対する住民票データ交付

無所属 小川 友樹

**質問** 船橋市役所は、住民票データをNHKに渡しているか。

**答** 市民生活部長 住民基本台帳法第12条の3第1項の規定に基づいて、請求内容等を審査の上、交付している。

**質問** NHKが違法な事務を行っている場合、住民票のデータを渡すことは可能か。

**答** 市民生活部長 NHKに限らず、不当な目的によることが明らかなきときは、請求を拒むことになる。

#### 防犯カメラの短期貸し出し

自由市政会 米原 まさと

**質問** 迷惑行為の抑止策として一ヶ月など短い期間のみ、防犯カメラを貸し出しすることはできないか。

**答** 市民生活部長 新たな制度については、課題を整理しながら情報収集したい。

#### 町会・自治会と行政

真政会 鈴木 和美

**質問** 町会・自治会は、地域住民の居住年数、就業形態、家族構成など、様々なことが絡み合っており、地域の縁を育んでおり、その中で多種多様な考え方が存在する。町会・自治会の組織率の低下、回覧・配布物の受け手側の拒否等もあると聞く。どれだけの回覧・配布物が市民に届いており到達率をどう解釈しているか。

**答** 市民生活部長 現在のところ、一元管理を行っていないことから、到達率については、把握できていない。

### 防災

#### 防災意識の向上

自由市政会 林 利憲

**質問** 町会単位で行っている訓練に加えて、防災意識の更なる向上のため、避難所運営を疑似体験できる、避難所運営ゲーム(HUG)などの出前講座を積極的に推奨してみてはいかがか。

**答** 市長公室長 避難所運営を体験できる避難所運営ゲーム(HUG)を多くの地域の方々に活用していただきたいと思っております。他市の事例等を調査して活用が進むように努めてまいります。

### 子育て・健康・福祉

#### 認知症サポーター養成講座の受講促進を

みらい@船橋 朝倉 幹晴

**質問** 小中学校での実施状況は。

**答** 健康・高齢部長 全54小学校は6年生までに1回、中学校は希望校で実施。

**質問** 認知症と共に生きる船橋に向け、大人も受講すべき。15歳以上の受講率は8%。私も11月20日10~12時、1月15日10~12時に勤労市民センターで実施予定だが、本来は市が積極的に開催すべき。

**答** 健康・高齢部長 市主催で年2回実

施しているほか、商店会連合会等にも呼びかけ、継続的に講師の派遣依頼がある。



認知症への理解のシンボルとして養成講座受講者に渡されるオレンジリング

#### ゲイズファイндターの導入

公明党 橋本 和子

**質問** 子どもの「社会性・社会的能力」が十分発達しているかどうか、専門家間で一致した見解を得ることが難しい中、注目されているのが、ゲイズファインダーと呼ばれる視線計測装置。育てにくさを感じている保護者に、「イライラしなくていいよ。子どもの興味を知り、関わり方を学び、優しい言葉をかけることで、優しい気持ちになるよ。怒られて育つよりも優しい気持ちの子が育つ。生きづらさも個性だよ。」と思えるように、導入すべき。

**答** 保健所理事 導入した自治体の運用

状況を研究し、効果や導入の必要性について引き続き検討したい。

#### 自殺対策

公明党 松橋 浩嗣

**質問** 自殺対策としてパソコンやスマホで簡単な質問にいくつか答えることでストレスチェックができる「こころの体温計」を最近導入した自治体がある。近隣市でも導入が進んでおり、本市議会でも平成24年に導入について質問があったがその後の検討状況はどうなっているか。

**答** 保健所理事 つつ病対策の一つとして市ホームページで「つつ病自己チェック」の取り組みを開始した。現状でも機能していると認識しているが、「こころの体温計」は、チェック項目数が多く、集計もしやすいなどのメリットがあるため、効果や導入の必要性を引き続き検討する。

#### ふなばし健康ポイント事業の医療費削減効果

公明党 木村 修

**質問** 健康ポイントと医療費の削減効果などの検証をすべきではないか。

**答** 健康・高齢部長 同様のシステムを導入する他市では、年間1人当たり約4万円の削減効果との報告もある。引き続き研究していく。

#### 行政改革(ひとり親家庭の支援)

市民民主連合 つまがり 俊明

**質問** ひとり親家庭の経済状況、生活状況は決して楽ではない。小中高校生の入学等祝金を継続するべきではないか。

**答** 子育て支援部長 厳しい財政状況の中、一律に支給する制度の維持は難しい。

**児童虐待予防と子育て支援**

市民民主連合 浦田 秀夫

**質問** 児童虐待の未然防止という観点から、全国一律に行われる生後4ヶ月までの全戸訪問の取り組みの現状や課題は。

**答** 保健所理事 本市は、乳児家庭全戸訪問事業を生後60日までの全戸訪問として取り組んでいる。子育て中の家庭の孤立を防ぐため、不安や悩みを聞くなどし、支援が必要な家庭を適切なサービスにつなげ、児童虐待を未然に防止する一助に寄与している。研修会等を実施しており、訪問者の資質向上に引き続き努めていく。

**家族介護慰労事業**

市民民主連合 宮崎 なおき

**質問** 本事業の対象者は、何名いるか。把握できない場合には、その理由は。

**答** 健康・高齢部長 本事業は一定の要件を満たす要介護4、5の要介護認定者が介護保険サービスを利用せず、在宅で介護する家族に対して慰労金を支給する。対象者の把握には、支給要件に該当するかを関係機関へ照会する必要があるが、照会は、家族からの申請があった場合のみ対象者の同意を得て行っており、市内で対象者が何名いるか把握していない。

**動物行政**

自由民主党 いとう 紀子

**質問** 動物愛護法等の改正(動物虐待の厳罰化、マイクロチップの装着義務等)を

受け本市の動物行政を変更する点は。

**保健所理事**

環境省令が示され、現在の条例で補えない部分の改正を行う。

**感染症対策**

**質問** 東京オリンピック・パラリンピック開催にあたり、国の対策を受けた船橋市の感染症の蔓延防止対策は。

**答** 保健所理事 国は5つの感染症について発生状況を全国の保健所で共有し、広域での対応実現を目指している。本市としては情報提供と注意喚起を図りたい。

**産後ケア事業のメニュー拡大**

**質問** 宿泊型産後ケア事業に加え、他市のような「訪問型」や「デイサービス型」産後ケア事業を実施しないのか。

**答** 保健所理事 実施できる医療機関等の確保も必要のため、関係機関と協議し先進的な自治体の情報を収集・研究する。

**ペット多頭飼育への対応**

真政会 齊藤 和夫

**質問** 多頭飼育が動物愛護だけでなく、飼い主自身の健康や生活改善、周辺の生活環境にもかかわる問題であることを考えると、動物行政担当部局単体で予防的措置にあたることは無理がある。福祉部局や関係者に理解と連携協力を呼びかけるべきと考えるが、見解は。

**答** 保健所理事 早い段階での情報共有の仕組みづくりについて福祉関係部署と協議し、動物愛護指導センターとの連携

体制を構築していきたい。

**高齢者の移動支援**

日本共産党 神子 そよ子

**質問** 高齢者の健康で文化的な生活を確保し社会参加を促進する施策を。

**答** 健康・高齢部長 介護予防等の事業を推進し、健康の維持増進等に努めたい。

**質問** 西宮市は70歳以上の方全員に交通費割引制度を実施。本市も外出支援を。

**答** 道路部長 市民ニーズ等を踏まえ、どのような形の支援が良いか検討したい。

**経済・産業**

**地産地消の一環で給食に農産物の提供を**

自由民主党 いとう 紀子

**質問** 市内小学校給食に梨の提供を始めたが、他の農産物の提供はどうか。

**答** 経済部長 「小松菜」の提供について農業協同組合と協議中である。

**充実した職場体験を若者に**

公明党 鈴木 心一

**質問** ふなばし地域若者サポートステーション(通称ふなサポ)では、協力企業やボランティア団体でのインターンがある。利用者が安心して様々な職種や業種を体験できるようにしたい。市業務へのボランティアやサポート企業の開拓業種の拡充を伺う。

**答** 経済部長 ふなサポ実施のボランティアは経済部所管の「ふなばし朝市」と「生き生きフェア」だが、より多くの体

験ができるよう他部局と調整中。サポート企業の業種が増えることは、より充実した体験につながる。企業開拓に協力し、若者の支援体制強化につなげたい。

**必要な地域へ一日も早く移動販売事業を**

日本共産党 神子 そよ子

**質問** 利用者から手数料を取る販売は見直していただきたい。見解を伺う。

**答** 経済部長 一定の採算性の確保は事業継続の上でやむを得ないと考えている。



買い物にお困りの方への支援のため、食料品などを販売する移動販売車

**ふなばし市民まつりと東京オリンピック**

自由市政会 滝口 一馬

**質問** 例年通りだと来年の市民まつりは東京オリンピック開催と重なるが、開催の有無、時期、スケジュールを伺う。

**答** 経済部長 近隣市等の実施状況等を

情報収集し、関係団体と状況整理をした上で実行委員会にて判断・決定される。予算編成等に影響が大きいことから実行委員会は年内に開催したいと考えている。



神輿のゆすり込みで盛り上がるふなばし市民まつり

### まちづくり

#### 市の自立性を高めるバス路線の有効活用

自由民主党 長野 春信

**質問** 市のバス交通網は5つの課題を抱えている。1つ目は、今までのバス交通網の考えでは対応できない新たな時代となったこと。2つ目は南北地域で高齢化の一極化が顕著になっていること。3つ目は、高齢者の行き先に変化があらわれていること。4つ目は認知症を患う高齢者の増加。

そして、5つ目が市民のふるさと意識の希薄さである。課題解決のため、次代の交通網を実現する必要があると考えるが、課題に対する市の見解を伺う。また、課題解決のための交通網はどうあるべきと考えるか。

**答** 山崎副市長 高齢化社会に耐える船橋のまちをつくることは、一番の懸案事項である。現在、第3次総合計画を策定中であり、人口減少や少子高齢化への対応が課題となっている。バスだけでなく、移動支援について一体的に含めて検討していきたい。

**質問** 市の地域力を活かし、船橋の自立性を高める次の時代のバス交通網を考えていくべき。そのために、全ての路線網を一からやり直すのではなく、市が手掛けた交通網に加え、市内各企業のバス路線網等を二元化し、誰もが利用できる便利なバスとしての再活用を提言するが。

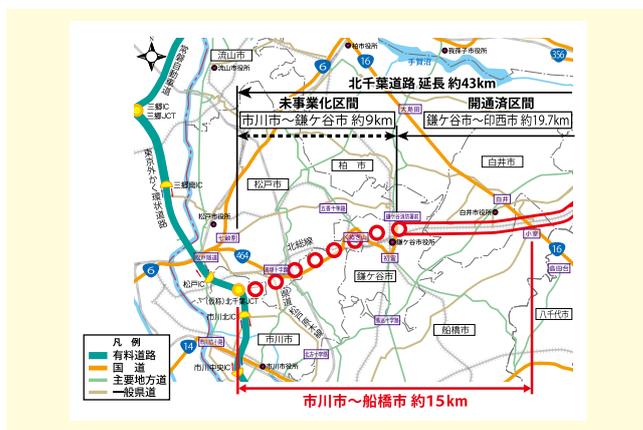
**答** 辻副市長 中長期的ニーズを見越して公共交通網を幅広い観点から考えていく必要がある。建設局にとどまらず、健康福祉局をはじめ全体で連携をし、関係の方々ともよくコミュニケーションをとって、船橋の活力を持続的に高めていき、それに貢献できるような交通網の整備検討を進めていきたい。

#### 一般国道464号北千葉道路

自由民主党 紀子

**質問** 北千葉道路周辺の耕作放棄地等未利用地の活用について次期都市計画

マスタープランに盛り込めないのか。  
**答** 都市計画部長 広域交通を活かした新たな産業地の形成に係る方針を検討する。



一般国道464号北千葉道路 位置図

#### 海老川調節池の利用計画

自由市政会 大沢 ひろゆき

**質問** 環境の団体やスポーツの団体が使用しているが、9月いっぱいまで利用出来なくなる。引き続き利用出来ないのか。

**答** 都市整備部長 来年の3月31日まで、延伸する手続きを進めている。それ以降は県と協議していきたい。

#### 道路行政

自由市政会 藤代 清七郎

**質問** 船橋市東消防署古和釜分署付近の交通渋滞についてどのように認識をしているのか。また、交通渋滞解消に向け

てどのようにお考えか。

**答** 道路部長 交通渋滞解消のためには、古和釜十字路交差点を含む周辺道路の改良が必要となるため、早期に現状を把握し、主要地方道千葉鎌ヶ谷松戸線を管理する千葉県と協議を進めて参りたい。

#### 市道01046号線の道路拡幅

自由市政会 川井 洋基

**質問** 運動公園西側にある交差点について、船橋啓明高校方面への右折車線がないことが渋滞を引き起こす主要要因となっている。従前から要望しているこの道路改良事業の進捗と見通しについて、現状を伺う。

**答** 道路部長 現在は実施設計を終え、警察協議も整った。今後は用地取得に向け、3名の地権者と交渉を進めていく。

#### 生産緑地法改正後の生産緑地

自由市政会 米原 まさと

**質問** 法改正に伴う、生産緑地についての意向確認はどのように行うか。

**答** 都市計画部長 説明会等で制度や税改正等について丁寧に説明しながら、対象者全員に意向の確認を行う予定。

#### 予約不要で定額の巡回型タクシーを

公明党 桜井 信明

**質問** 公共交通不便地域の移動支援として、巡回型タクシーの導入に関して本市の見解を伺う。

**答** 道路部長 バスが進入できない地域の移動支援という面では有効な方法の1つと考える。活用の可能性を検討する。

小栗原架道橋の整備

公明党 木村修

質問 整備はいつまでに行うのか。

答 道路部長 来年度に詳細設計を実施し、架道橋と交差する京葉道路の管理者など関係機関との協議を行う予定。その後、早期に整備を進めていきたい。



通行する地域の方々のために、小栗原架道橋の早期の整備を

木造住宅耐震改修費助成事業

公明党 上田美穂

質問 現在、市の助成対象は旧耐震基準の住宅。阪神淡路大震災での新耐震基準の倒壊を受け、平成12年に建築基準法の耐震基準が更新されているが、市の助成対象を拡充する考えはあるか伺う。

答 建築部長 耐震性への不安を解消することは重要。関係部局と協議検討する。

雨水冠水対策

質問 咲が丘地域の冠水に対する今後の計画を伺う。

答 下水道部長 次期整備地区選定のため見直しを行う雨水整備計画で検討したい。当面は止水板での対策を考えている。

市の施設の耐震化

市民民主連合 三橋さぶろう

質問 耐震診断がかなり前に行われた施設は、改めて耐震診断を行うべき。

答 建築部長 適切な保全が図られている施設については、改めて耐震診断を行っても、結果はほぼ変わらないと考える。

質問 消防の薬田台出張所が「耐震化整備状況及び整備時期リスト」に記載されていない理由は。

答 建築部長 原則として木造以外の構造で、延べ面積200㎡以上または2階建て以上の建築物を対象とした。

教育・文化

行政改革(キャンプ場・少年自然の家)

市民民主連合 つまがり俊明

質問 民間活力の活用の方針を支持したい。利用料金制を民間がより自由に発想できる環境をつくるべきでは。

答 生涯学習部長 検討していきたい。

いじめ防止

市民民主連合 高橋けんたろう

質問 保健室や別室での登校など、いじ

めを受けた被害者がどうして隔離されなければいけないのか。働きかける対象を被害者から加害者へ移すべきでは。

答 学校教育部長 学校は等しく児童生徒に教育を行う場であり、一人一人の児童生徒の状況に応じた、きめ細かい指導の徹底を図ることが必要だと考えている。ただし、深刻ないじめを繰り返し行う児童生徒に対しては、毅然とした厳しい指導が必要な場合があると認識している。

(仮称)塚田第二小学校の特別支援学級

日本共産党 金沢和子

質問 設置については総合的に判断することのことがいつまでに判断するのか。

答 学校教育部長 特別支援学級対象児童数の推移や開校後の状況を見ながら設置を検討していく。

不登校児童生徒への支援

無所属 はまの太郎

質問 不登校児童生徒が学校外施設へ通所する際に、ひとり親家庭など送迎が困難な家庭に対する支援のあり方は。

答 学校教育部長 ファミリー・サポート・センターの送迎サービスを案内する。

障がいのある方の国際的スポーツ推進

質問 パラリンピック以外の大会は。

答 生涯学習部長 市内でスペシャルオリンピックス日本・千葉が柔道を開催。市で何ができるか、情報収集に努める。

学用品精査と重いランドセル

無所属 今仲きい子

質問 算数セットを一括購入する学校がある一方で、必要品のみを購入している学校もある。学用品の購入状況について学校間で差が生じている。見直しを。

答 学校教育部長 学校間で相互に状況把握できる手立てを検討し、必要な品目を精査していくよう働きかける。

質問 小学生の通学時の荷物軽減策は。

答 学校教育部長 各学校で持ち帰らなくても良いものを決めているが国の通知に応じた見直しを各学校に再度通知する。

スポーツ健康都市宣言の現状

自由市政会 大沢ひろゆき

質問 宣言後、スポーツ施設や市民にどのような影響効果があったのか。

答 生涯学習部長 利用人数が昭和58年度は延べ52万人だったが、施設整備が進み平成30年度に109万人まで増加した。

質問 運動公園における自由運動広場の夜間照明新設や野球場の改修の考えは。

答 生涯学習部長 自由運動広場の夜間照明設置の必要性を慎重に見極めたい。

答 都市整備部長 野球場については必要な改修等を計画的に実施していく。

公民館の防犯カメラ

自由市政会 滝口一馬

質問 船橋市では、26ある公民館のうち、中央公民館を含む17の公民館には防犯カメラが設置されていない。利用者の事故防止や施設の適正な管理を考えれば設置は必要と考えるが市の所見を伺う。

答 生涯学習部長 議員ご指摘のとおり、

防犯カメラは犯罪の予防等に効果がある  
と考えられる。今後の設置については関  
係部署と協議していく。

**歴史教育**

自由市政会 島田 たいぞつ

**質問** ふるさと船橋を誇りに思い、大切  
にする気持ちを育む教育を推進すると教  
育大綱にあるが、どのような教育を推進  
してきたのか。

**答** 学校教育部長 社会科や総合的な学  
習の時間等において、本市の歴史に関す  
る資料を活用した授業を実践している。

**質問** 中学校の教科書採択にあたって、  
どのような方針で臨まれているのか。

**答** 学校教育部長 教育振興ビジョン、  
教育振興基本計画等を考慮している。

**学校プール**

自由市政会 林 利憲

**質問** 他市では学校プールの維持費・修  
繕費の増大によりプールの民間委託を行っ  
ているところもあるが、本市は対応策に  
ついて現状どのように考えているか。

**答** 管理部長 民間事業者のプール活用  
も1つの選択肢として、現在、調査検討  
を行っている。

**学校部活動**

真政会 石川 りょう

**質問** 運動部活動の在り方に関する総  
合的なガイドラインが4月から施行され  
たが、運用状況のチェックが必要では。

**答** 学校教育部長 学校現場でのガイド  
ラインの運用状況につき、本年10月に管

理職を対象にアンケート調査を実施予定。  
**質問** ガイドラインに対する教育長の  
考えを尋ねる。

**答** 教育長 ガイドラインに沿って合理  
的かつ効果的に部活動が推進されるよう  
各学校を指導していきたい。



生徒・教員・保護者・地域などにとって理想となる部活動の形を

**いじめ防止対策**

公明党 藤川 浩子

**質問** いじめの未然防止と初期対応は。  
**答** 学校教育部長 「いじめは絶対に許  
されない」との雰囲気や学級・学校全体  
に醸成していく、人権教育や道徳教育等  
の「心の教育」を充実させる。未然防止  
には、児童生徒が主体となっていく。ゼ  
ロ宣言・キャンペーン等の実施、挨拶運  
動など、いじめに対する啓発活動を積極

的に行うことも効果的である。初期対応  
の充実については、事実の確認、児童生  
徒への支援・指導、保護者との連携等  
いじめ対応のプロセスを丁寧にかつ着実に  
行うことが大事である。今後取り組み  
の充実について各学校に働きかけていく。

**特別支援学級**

公明党 鈴木 いくお

**質問** 専門の資格を持つている特別支  
援学級担当教員の割合は。

**答** 学校教育部長 特別支援学校教諭免  
許状を所有しているのは50・9%。

**質問** 本市は特別支援学級の開設に向  
けて保護者アンケートは実施していない  
が、設置校の検討方法は。

**答** 学校教育部長 児童生徒数の推移、  
通学の安全性や利便性、他の設置校との  
バランス等総合的に勘案して決定する。

**質問** 知的障害クラスがある夏見台小  
学校に自閉症・情緒障害クラスの設置を。

**答** 学校教育部長 必要性は認識してい  
る。総合的に勘案し、検討していく。

**環境**

**害虫駆除・IPM施策**

みらい@船橋 池沢 みちよ

**質問** 農水省・環境省通知「住宅地等に  
おける農薬使用について」の各部署への周  
知方法は、改善のない部署がある。仕様書  
の基本的事項の一括管理をすべき。

**答** 環境部長 基本方針を策定し説明会

等をしている。一括管理は困難だが必要  
な見直しを行い基本事項等の徹底を図る。

**「ごみの分別」について出先機関への対応**

**質問** 雑紙を可燃ごみで捨ててないか。

**答** 環境部長 調査し周知徹底を図る。

**環境行政**

自由市政会 藤代 清七郎

**質問** 本市における外来種の生息域の  
拡大について、種の確認はある程度出来  
ているようだが、生息域の確認について  
はどうなっているか。

**答** 環境部長 生息数の拡大は平成27年  
3月の自然環境調査の報告が最新。令和  
3年度には、特定外来生物等の対策につ  
いて必要な見直しを検討して参りたい。

**雑がみの分別**

自由市政会 米原 まさと

**質問** 雑がみを出す際ヒモで縛ること  
は大変な手間。そのまま捨てられないか。

**答** 環境部長 有価物回収協同組合と  
市民が負担なく出せる出し方を引き続  
き協議したい。

**アフターメダルプロジェクト**

公明党 桜井 信明

**質問** 市の各種スポーツ大会のメダル  
を、回収した使用済み小型家電から作製  
することについて本市の見解を伺う。

**答** 環境部長 メダル作製による費用対  
効果も含め本市としてどのような取り組  
みができるか検討していきたい。

# 議員に直接聞いてみよう!

小学生議会見学会、中学生高校生議会見学会・意見交換会を開催しました

議会の役割や仕組みを理解していただくことを目的に、8月21日(水)、22日(木)に船橋市議会広報委員会が小学生・中学生高校生議会見学会を開催し、2日間で小学生91名、中学生17名・高校生15名に参加していただきました。参加した皆さんからは、楽しかった、貴重な経験になった、色々な話を聞いて良かったなど、ご好評の声をいただきました。

## 内 容

- (1) 市議会の仕組み紹介
- (2) 市議会施設見学
- (3) 議員とのお話し会/意見交換会



## 仕組み紹介



市議会ってどんなことをしてるんだろう?

## 施設見学



委員会室



議長室

広報委員と色々な部屋を見学しました。議長室では議長自ら説明!



## お話し会・意見交換会

広報委員に、議員になった理由や学校や地域で疑問に思っていることなどを熱心に質問していました。

この見学会は、  
来年も開催を予定しています。  
概要が決まりしだい、  
市議会だよりやウェブサイト等  
ご案内します。



◎次の定例会は、11月18日(月)から12月20日(金)まで開会の予定です。

請願・陳情の受理期限は11月15日(金)午後5時です。

「市議会だより」に対するご意見・ご感想をお寄せください。

〒273-8501 船橋市湊町2-10-25 船橋市議会 広報委員会

電話 047-436-3014 FAX 047-436-3013 Eメール gikai-chosa@city.funabashi.lg.jp